

速報

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

人権蹂躪許さない

米兵女性暴行に抗議



事件に抗議し、シミュレションを上げる参加者ら。21日午後1時15分ごろ、名護市辺野古

市民ら辺野古で集会 謝罪・補償要求

米兵による女性暴行事件に抗議する「緊急県民抗議集会」が21日午後2時、名護市辺野古の米軍キャンプ・シュワブゲート前で始まった。沖縄平和運動センターや平和市民連絡会、県統一連、ヘリ基地反対協議会など、平和・市民団体などでつくる「基地の県内移設に反対する県民会議」が主催。参加者は被害者女性への謝罪と補償や実効性のある抜本的な対策、日米地位協定の全面改定などを求めている。集会では、稲嶺進名護市長が連帯のあいさつをする。午後2時現在、千人以上が集まった。

事件の容疑者はシュワブ所属。シュワブとその沖合では米軍普天間飛行場の移設先として新基地建设が計画されている。参加者は「人権を蹂躪する事件だ」「二度と繰り返させないためにも基地を造らせるな」と日米両政府へ怒りの拳を上げた。

事件は13日未明、那覇市のビジネスホテルで発生。那覇署によると、シュワブ所属の米海軍1等水兵ジャスティン・カステラノス容疑者(24)が、熟睡して抵抗できない観光客の女性に対し、性的な暴行を加えた疑い。準強姦容疑で逮捕、送検されたカステラノス容疑者と被害者の間に面識はない。容疑者が自室に連れ込み、犯行に及んだとされる。

県と基地所在市町村で構成する県軍用地転用促進・基地問題協議会(軍転協)は15日、在沖米国総領事館と在日米軍沖繩調整事務所に対し、抗議した。県議会は22日に臨時本会議を開き、事件に対する抗議決議と意見書の両案を審議する。両案とも全会一致で可決される見通し。事件発生地の那覇市議会は17日、両案を全会一致で可決し、ほかの市町村議会でも検討している。

県警によると米軍人、軍属や家族による女性暴行事件の摘発は日本復帰後、2015年末までで129件、147人。

プラカードなどを掲げて事件に抗議する参加者ら＝21日午後1時15分ごろ、名護市辺野古



日米両政府へ怒りの拳



ゲート前でプラカードを掲げるなどして抗議する参加者＝21日午後1時20分ごろ、名護市辺野古



集会を前にパネルの掲示に見入る参加者ら＝21日午後0時40分ごろ、名護市辺野古

米海軍兵による性暴力を許さない
緊急抗議集会決議

3月13日、那覇市内でまたしても米兵による許しがたい女性に対する性暴力事件が起きた。キャンプ・シユワブ所属の海軍兵が、抵抗できない女性を暴行するという蛮行は言語道断だ。これまで何度も繰り返される米兵による凶悪事件に県民の怒りは頂点に達している。もはや再発防止策や綱紀粛正などの実効性のない対策ではこのような事件は防げない。すべてが基地があるが故に起こる事件・事故であり、抜本的対策は米兵の沖縄からの撤退と基地の撤去以外にない。県民の人権を蹂躪（じゅうりん）し、植民地意識で沖縄に駐留する米兵は沖縄にいない。米軍は戦争するための軍隊だ。有事に備え日々訓練を繰り返している。今回の暴行も軍隊という構造的暴力の延長線上で発生した。決して許されるものではない。被害女性は、休暇で沖縄を訪れた観光客であり、米軍基地が沖縄の発展の阻害要因ということがあらためて裏付けられた。

在沖米軍による女性に対する暴行事件の摘発件数は復帰後、昨年末までに129件、147人と後を絶たない。事件、事故の再発防止策として米軍が実施している飲酒規制「リバタイ制度」も形骸化し、逆にそれを逃れるために那覇市内などで宿泊する現実は看過（かんか）できるものではない。また、米軍は今回の事件後、キャンプ・キンザー（牧港補給基地）以南において全面的に宿泊を禁止すると発表した。事件の火消しに奔走し、県民や観光客を愚弄（ぐろう）している。全県で禁止すべきだ。

繰り返される事件、事故は不平等な日米地位協定を放置している日米両政府にある。沖縄に基地を押し付け、県民の民意を無視する日本政府の沖縄に対する差別そのものだ。今、辺野古への新基地建設が政府によって強行され、さらに沖縄の米軍基地の機能強化が推し進められている中で、この県民の怒りをどこに向けなければならないのか。私たちは今回の凶悪事件を糾弾（きゅうたん）し、二度とこのような事件が起きないように再発防止策の徹底をはじめ、以下の要求を決議し強く抗議する。

- 1、被害女性に対する人権保護と謝罪を強く要求する
- 2、徹底した再発防止策を図り、リバタイ制度を強化し、全県で宿泊を禁止すること
- 3、日米地位協定を直ちに改定すること
- 4、すべての米軍は沖縄から撤退すること

以上、決議する。

2016年3月21日
米海軍兵による性暴力を許さない緊急抗議集会
宛先：首相、米大統領、防衛相、沖縄担当相、駐日米国外使、沖縄防衛局長、在沖米四軍調整官